

自社のものづくりに「トクラス株式会社の発明」を活かして新たな付加価値を



知的財産マッチング会

開催日時 令和4年7月26日(火) 13:30 ~ 16:30

開催形式 各社30分程度でトクラス(株)の知財担当者と面談による個別相談形式

開催場所 トクラスショールーム静岡
(静岡市駿河区高松2-6-27)

主催 公益財団法人 静岡県産業振興財団



公益財団法人
静岡県産業振興財団



対象者(こんな方にお勧めです)

※大企業・中小問わず
参加可能です

- ・トクラス(株)が提供する技術テーマに関連性のある企業様
- ・外部リソースを用い、イノベーションを図ろうとする企業様

参加申込方法

- ・関心のある技術テーマを選択(複数選択可)いただいた上で・・・
マッチング会専用WEBサイト内「申込フォーム」より申込下さい。
<https://tayori.com/f/toclaschizai/>

WEB申込
フォーム



参加申込の締切

・令和4年7月19日(火) 17:00 ※先着順 5枠程度の予定

ポイント

製品化を目指し、弊財団が伴走します

マッチング会終了後も、弊財団スタッフや技術コーディネータが、継続的なハンズオン支援を行います。

- NDA (秘密保持契約)
- ライセンス契約
- マーケティング・販路開拓
- 補助金・助成金の活用・助言
- メディア向け製品発表会の開催など



【お問い合わせ先】

革新企業支援チーム 担当:加藤・兼子

☎ 054-273-4434

✉ chizai@ric-shizuoka.or.jp

お気軽にお問い合わせ
ください

トクラス(株)で生まれた発明・研究成果を、静岡県内の企業の皆様に紹介するマッチング会を開催します。トクラス(株)が有する特許技術を活用し、自社の製品開発・技術課題解決に活用できるチャンスをお見逃しなく!!

【トクラス(株)ってどんな企業?特徴は?】

☑人造大理石の白いキッチンカウンターを国内で初めて生産

☑ヤマハ時代の楽器製造で得た高い塗装技術をキッチンに活用

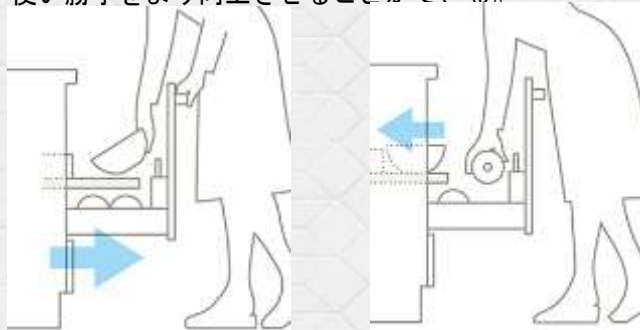
☑カウンター奥のバックガードを高く立ち上げた「ハイバックカウンター」

1 技術テーマ 特許5051863号

引出し構造 シンク下連動イン

内引出しを備えたキャビネット。

内引出しは引出しに連動させて引き出すことも、連動を解除して個別に引き出すことも可能であるため、収納物の出し入れが容易となる。また、引出しを引っ張る力の大きさに応じて連動の有無を制御できるため、引出しの使い勝手をより向上させることができる。



2 技術テーマ 特許第5774033号

キャビネット コンロ下

内引出しを備えたキャビネット。

引出しを引き出した際、始めは引出しだけが移動し、内引出しはキャビネット内部で静止した状態を維持するため、引出し内の収納物の確認ができる。引出しを一定量引き出すと内引出しも前方に移動し始め、その後、引出しと内引出しが連動して移動するため、内引出し内の収納物を確認できるようになる。マグネット等を使用した従来品に対し、板状部材で同機能を実現しているため、コストを抑えることができる。

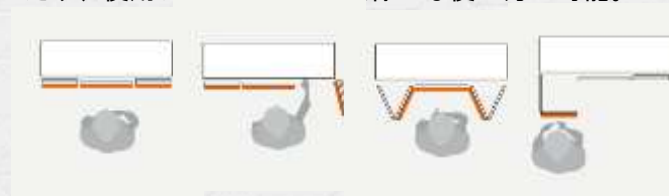


3 技術テーマ 特許第4495067号

ミラーキャビネット

キャビネットの中央の主扉と、その両サイドの袖扉からなるミラーキャビネット。

袖扉が外開き型となっているため、キャビネット内の収納物にアクセスしやすい。また、袖扉の内面にサイドミラーが回転可能に取り付けられているため、主鏡とサイドミラーとで三面鏡にしたり、サイドミラーを手前に引き寄せたり、使用シーンに合わせた様々な使い方が可能。



4 技術テーマ 特許5719337号

バックガードカバー

カウンター奥のバックガードを高く立ち上げることで、汚れの付着を抑える。また、バックガード上端のレールにハンガーアイテムを引っ掛けることで、キッチングッズを手の届きやすい高さに浮かせて納めることができる。



5 技術テーマ 特許4879216号

棚ユニット

壁面に取り付けられるブラケットに対して、棚板が着脱自在なユニット。棚板を透明にした場合には取付部材が見えてしまうため、従来は、これを隠すために部品点数や工程を増やす必要があった。この棚ユニットでは、棚板の背面に凹凸を設けることで取付部材を見えにくくしたため、コストを抑えつつ、見栄えの良さを実現できる。



6 技術テーマ 特許5100767号

ヘアキャッチャー

ヘアキャッチャー下部のアタッチメントを抗菌仕様とすることで、防臭パイプや封水貯留部におけるヌメリの発生を抑制する。

アタッチメントがヘアキャッチャーに対して着脱可能に取り付けられているため、抗菌部材が寿命となっても、最小限の部品交換のみで同効果を維持させることができる。

